

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さん愛作成日: 平成 29 年 12 月 16 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回の避難訓練を消防署の指導と自衛消防組織で行っているが、夜間は、1名の職員で9名の利用者を避難誘導することから、夜勤者の不安を取り除く訓練を行い、利用者全員が安全に避難誘導出来る体制を整えていく。	夜間想定 of 訓練を繰り返し実施し、救出タイムを計り職員一人ひとりの自信に繋げることと、地域との協力体制を確立し、実際に動いてみる事で課題を抽出し、災害時の対応を確実に高めていく。	12ヶ月
2	5	市町村との連携	市町村の行事や研修会等に所長が積極的に参加し、日頃から行政機関との連携が密に取れているので、行政機関と協働で、認知症やグループホームの啓発活動に取り組んでいく。	行政と事業所、地域住民が協力し、行方不明者捜索模擬訓練を実施し、介護相談や独居老人の安否確認等と合わせ、地域全体で、高齢者が安心して暮らせる街づくりを行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。